

で あ い こ う か

視線の先に世界を捉えて
サッカーJリーグ京都サンガF.C.
奥川雅也 選手

水口出身の奥川選手は、Jリーグ京都サンガF.C.のトップチームに今シーズンから新加入。巧みなドリブルと精度の高いキックが武器の攻撃的プレイヤーとして注目を集める18歳にお話を伺いました。

■サッカー選手としてのあゆみ
 5歳からボールを蹴りはじめ、小さい頃は、暇さえあればドリブルをしているサッカー少年でした。水口中学校在学中に、レベルの高い環境を求めてサンガF.C.に入団。地域に密着し選手育成に力を入れるチームの中でコツコツと基礎練習を積んできました。
 今シーズン、J1（1部リーグ）昇格という目標に向けて自分のプレーでチームに貢献したいです。

■U-17・18・19の世代別の日本代表に選ばれ、世界からも注目されるー

国際大会で、体格の大きい外国人選手と戦っても、ドリブルやスピード、俊敏性などでは十分な手ごたえを感じました。世界を舞台に活躍する日本人選手が増え、自分も常に世界を視野に入れています。
 ブラジル代表のネイマール選手を超えるプレイヤーを目指し、日本代表としてワールドカップに出場したいと思っています。甲賀で生まれ育ったことに感謝しながら頑張ります。応援よろしくお願ひします。



▲左右どちらでも蹴れる正確なキックが持ち味のひとつ

京都サンガF.C.4月のホームゲーム
in西京極スタジアム

5日(日) vsジェフユナイテッド千葉	14:00 KICK OFF
11日(土) vsV・ファーレン長崎	14:00 KICK OFF
26日(日) vsギラヴァンツ北九州	14:00 KICK OFF

詳しい情報は

人口減少問題を考える
甲賀市まちづくり交流会

人口減少などの社会問題を考える「甲賀市まちづくり交流会」が3月7日、忍の里プララで開かれ、市民ら約120人が参加しました。
 徳島県神山町で地域づくりを実践する大南信也さんが講師を務め、外部から若者やクリエイティブな人材を誘致することで農林業だけに頼らない持続可能な地域を目指す取り組みが紹介されました。
 参加者はメモをとりながら話に耳を傾け、それぞれの地域課題について講師と意見交換していました。



▲「創造的過疎」をテーマにした講演

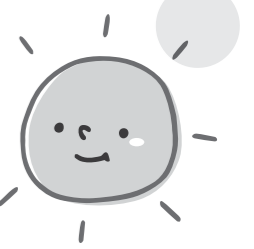
生活や文化の違いを体験
ミシガン州中学生交流

2月27日から3月6日の間、姉妹都市である米国ミシガン州のトラバースシティ市、マーシャル市、デウィット市から中学生と引率者27人が、市内でホームステイしながら日本の学校生活や暮らし、伝統文化などを体験しました。
 この日はケーブルテレビ局・あいコムこうかのスタジオを訪れ、収録中の行政情報番組『きらめきこうか』に飛び入りで出演。「生活や文化の違いは感じた？」との質問に、「建物の中で靴を脱ぐこと」などと、日本滞在の感想を語ってくれました。



▲あいコムスタジオでの収録風景

元気なまちかど



日本語で外国人と交流を
セミナー「やさしい日本語」

「やさしい日本語」をテーマにした国際交流セミナーが2月28日、水口中中央公民館で開かれました。
 地域で暮らす外国人とのコミュニケーションを図るきっかけづくりにと、市国際交流協会が企画し、約60人が参加しました。
 日本語独特の言い回しや敬語など、普段何気なく使っている言葉を少し言い換えたり、伝え方を工夫することで、外国人にも理解しやすい表現になることを学んだ参加者は、さっそく「やさしい日本語」で会話を弾ませていました。



▲「やさしい日本語」で意見を交わす参加者

風船がつなく仲間の輪

ふうせんバレーボール大会

「ふれ愛甲賀ふうせんバレーボール大会」が3月1日、土山体育館で開催され、県内各地から29チーム約300人が参加しました。
 ふうせんバレーは、年齢や障がいの有無にかかわらず一緒に楽しめるスポーツとして考案され、2つの鈴が入った大きなゴム風船のボールを使い、チーム6人全員がボールに触れてから相手コートに返球するというルールで行われます。
 参加者らは互いに声をかけあい、ゆっくりと落ちてくる風船ボールをつなぎながら、仲間たちとのラリーを楽しんでいました。



▲誰もが気軽に楽しめるふうせんバレー

力作を囲み作品講評会を実施
第10回甲賀市美術展覧会

第10回甲賀市美術展覧会が、2月28日から3月8日まで、あいこま市市民ホールと碧水ホールで開催されました。
 平面、工芸・立体、書、写真の4部門には、これまでで最多の応募があった中、入選した310点が展示され、のべ2,800人を超える来場者が個性豊かな力作を鑑賞しました。
 最終日に今回初めて実施された審査員による講評会では、作品の優れた点や具体的なアドバイスなどが説明され、出品者は、今後の制作に生かそうと熱心に聞き入っていました。
 各部門の甲賀市長賞受賞者は次の皆さんです。
 (敬称略)

- 平面／芝田俊子「雪原」
- 工芸・立体／中森佐代「高名三美人」
- 書／長谷川暢宇「杜甫詩」
- 写真／平田慶治郎「雪簾」



▲作品の講評を熱心に聞く来場者の皆さん